

相田 義明 (あいた よしあき)

職 業	弁理士
事 務 所	相田特許事務所
住 所	神奈川県横浜市金沢区泥亀1-28、E-109
電話番号	045-786-1736
【主な経歴】	
1977年 3月	東北大学工学部通信工学科卒業
1979年 3月	東北大学大学院工学研究科電気及び通信工学専攻修士課程修了
1979年 4月	特許庁入庁 担当分野：半導体機器、電話通信、計算機応用、磁気記録
2005年 10月～2008年 9月	知的財産高等裁判所調査官（電気分野担当）辞職出向
2008年 10月	特許庁復帰（審判部） 担当分野：半導体機器、電子デバイス、メモリシステム、計算機応用
2011年 7月	同庁退職
2011年 8月	弁理士登録
2012年 4月～	一橋大学大学院国際企業戦略研究科 非常勤講師
【主な取扱分野】	
電子デバイス、情報通信 特許訴訟	
【著書等】	
「特許法と審査基準」竹田稔先生傘寿記念『知財立国の発展へ』発明推進協会（2013年）	
「欧州特許条約の下での手続」高林龍外編『知的財産法の国際的交錯』日本評論社（2012年）	
「特許法155、156条」中山信弘＝小泉直樹編『新注解特許法』青林書院（2011年）	
「発明の進歩性－その法理と比較法的考察」片山英二先生還暦記念『知的財産法の新しい流れ』青林書院（2010年）	
「審決取消訴訟 進歩性（非自明性）の判断実務の比較（日米欧）」飯村敏明＝設楽隆一編『知的財産関係訴訟』青林書院（2007年）	
「特許要件」「発明の要旨」「発明の進歩性」竹田稔編『特許審査審判の法理と課題』発明協会（2002年）	
「コンピュータ・ソフトウェアの法的保護」「ビジネス方法特許の現状と課題」相田義明＝平嶋竜太＝隅蔵康一『先端科学技術と知的財産権』発明協会（2001年）	